

# 令和元年度第2回習志野市総合教育会議 会議録

日 時： 令和2年1月22日(水) 午後4時30分から午後4時50分まで

場 所： 習志野市庁舎3階 大会議室

委員出席者： 宮本市長、小熊教育長、梓澤委員、古本委員、高橋委員、赤澤委員

説明員出席者： 櫻井学校教育部長、斉藤生涯学習部長、小澤こども部長、天田学校教育部次長、村山生涯学習部次長、小平こども部次長、吉岡生涯学習部副参事、佐々木こども部副参事、中野教育総務課長、本間学校教育課長、蓮指導課長、斉藤こども保育課長、笹生総合教育センター所長、三橋生涯スポーツ課長、渡辺青少年センター所長、利根川学校教育部主幹、村山学校教育部主幹

事務局出席者： 竹田政策経営部長、江川政策経営部次長、越川総合政策課長、奥山政策経営部主幹、渡部副主査

議 題： (1)習志野市教育大綱案について

会 議 資 料： 習志野市教育大綱案に関する資料 ※別添資料

資料1 習志野市教育大綱案

資料2 パブリックコメントによる意見と対応

習志野こどもしんぶん(オリンピック・パラリンピックがやってくる！号)

議 事 録：

宮本市長	<p style="text-align: center;"><b>開 会</b></p> <p>開会にあたり、宮本市長より挨拶 出席委員は、6名全員であるため、本会議は成立した。</p> <p style="text-align: center;"><b>議 事</b></p> <p>日程第1、会議録の作成等について諮る。 会議録は、要点筆記とし、会議名、開催日時、開催場所、出席者氏名、審議事項、会議内容、発言委員名および所管課名を記載した上で、非公開の審議事項を除く記録について、本市ホームページおよび市役所グランドフロアの情報公開コーナーにおいて、公開することについて諮り、了承を得る。 日程第2、会議録署名委員の指名について、高橋委員の指名について諮り、了承を得る。 続けて日程第3、協議について。協議事項(1)「習志野市教育大綱案に</p>
------	---

令和元年度第2回習志野市総合教育会議 会議録

<p>越川総合政 策課長</p>	<p>ついて」説明を求める。</p> <p>習志野市教育大綱案について説明。</p> <p>習志野市教育大綱案については、昨年8月に開催した第1回の本会議においてご提示させていただき、ご審議いただいたところである。</p> <p>ご意見を踏まえ、一部文言の修正を行い、11月15日から12月20日まで、パブリックコメント案として、ホームページ、情報公開コーナー等で示し、市民からの意見をいただいた。</p> <p>資料2「教育大綱案へいただいたご意見と市の考え方」を見ていただきたい。パブリックコメントにより提出された意見は1名からの2件である。</p> <p>1つ目のご意見としては、「権利教育をしてあげてほしい。「互いを認め合い尊重し合う教育」とあるが、人権は個人間だけのものではない。社会権や参政権などがある。また、労働に関する権利・法、公的機関の利用の仕方などを教えてあげてほしい。権利教育こそが「生きる力」を与えるということではないか」というものである。</p> <p>このご意見についての市の考え方については、権利に関する教育は、社会科の学習を通して行っていること、国の学習指導要領にのっとり、小学校では、日本国憲法の学習において、中学校では、公民的分野の学習において、学習している旨を回答している。</p> <p>2つ目のご意見は、「パブリックコメントで提出された意見は、庁内で共有されるのか」というものである。このご意見に対する回答としては、庁内会議などで報告・共有、協議を行っている旨を回答している。</p> <p>いただいた意見は以上である。</p> <p>また、パブリックコメントによる意見および市の考え方については、現在、ホームページに公表している。</p> <p>次に、資料1の教育大綱案を見ていただきたい。</p> <p>大綱案については、変更は行っておらず、内容はパブリックコメント実施時と同様の内容となっている。</p> <p>なお、本教育大綱案については、来月、2月の庁議において決定し、その後、ホームページなどでお知らせしていく予定である。</p>
<p>宮本市長</p>	<p>ただいまの説明について、質疑やご意見を伺う。</p> <p>(質疑なし)</p>
<p>宮本市長</p>	<p>質疑なしと認める。日程第3を終わる。日程第4、その他として事務局から報告などがあれば伺う。</p>

令和元年度第2回習志野市総合教育会議 会議録

<p>越川総合政策課長</p>	<p>本日配布した「習志野こどもしんぶん」について、紹介させていただく。こちらは、東京オリンピック・パラリンピックの機運醸成の取り組みとして、行ったものである。</p> <p>この広報誌は、市民活動団体「NPO法人 ならしの子ども劇場」が、習志野市市民参加型補助金を活用し、広報課協力のもと、作成・発行したもので、子ども記者として公募で選ばれた市内の小学生15名が、千葉県国際総合水泳場で行われたオランダ水泳チームの世界水泳選手権の事前練習の取材や、子ども新聞記者会議を重ねて作成したものである。</p> <p>この広報誌を通じて、子どもたちはもとより、市民が、「東京オリンピック・パラリンピック」への興味・関心を高めるきっかけとなるものと考えており、市内の全小学生に12月下旬に配布している。また、保育所、幼稚園、公民館についても今後配布する予定となっている。委員の皆様にもぜひご覧いただきたく、配布させていただいた。このほか、本年度は、オランダ水泳チームが同水泳場にて世界水泳選手権の事前キャンプを7月に実施した。現在校舎を含めプールを建替工事中である谷津小学校の児童のみなさんが、同水泳場にてプールの授業を夏季に行っている。その機会を捉え、谷津小学校の6年生の児童が7月5日に練習の見学をし、激励の寄せ書きをしたオランダ国旗の贈呈、記念撮影を行う等の交流を図った。</p> <p>いよいよオリンピック本番まで200日を切る中、本市においても児童・生徒の交流の機会について、引き続き機会を捉え、関係先と交渉・調整を図っていきたい。</p>
<p>宮本市長</p>	<p>ただ今の説明について、何か質問などがあれば伺う。</p>
<p>小熊教育長</p>	<p>このような形に整えていただき、オリンピック・パラリンピックを迎えるということで、大変ありがたく思う。学校教育の中でもオリンピック・パラリンピック教育を進めているところである。所管の方から、少し紹介させていただきたい。</p>
<p>蓮指導課長</p>	<p>オリンピック・パラリンピックの教育推進については、総合政策課長ともいろいろと相談をしながら進めてきているところである。学校では3校、秋津小学校、香澄小学校、第七中学校が指定校ということで、授業を実施している。オリンピックの人たちをお招きして講演会を開いたり、種目の体験を行い、県からは毎年予算もつき、その授業を展開している。</p>
<p>小熊教育長</p>	<p>今、指導課長が申し上げたとおり県の指定も受けているということ、やはりなんと言っても千葉、この近くでオリンピック・パラリンピックが行われる。</p>

## 令和元年度第2回習志野市総合教育会議 会議録

宮本市長	<p>そういうものを有効に活用して、子どもたちのさまざまな視野を広げている ような体験をしていくことに繋げていきたい。</p> <p>今のご報告も含めて他に質疑などあれば伺う。</p> <p>(質疑等なし)</p> <p>質疑なしと認める。日程第4を終わる。</p> <p style="text-align: center;">閉 会</p> <p>午後4時50分終了</p>
------	---